

第3回最終提言作業部会 (2002.10.10 開催) 結果メモ

2002.10.11 庶務作成

目次構成、内容の変更等について

- ・ 1、2章は重複部分が多いため、重複部分を整理したたたき台を庶務が作成し、芦田委員長と各部長でチェックする。場合によっては章を統合する。
- ・ 3 - 5「住民参加」については、3 - 1のなかの項目「主体的な住民参加」として記述する。

今後の予定について

< 提言案作成責任者 >

- ・ 提言案作成責任者を節ごとに1名決める。責任者は、他の委員から出された修正意見を反映させてとりまとめ、次回作業部会 (10/24) で説明を行う。責任者は以下のとおり。

1. 最終提言

< 目次案および主担当 >

目次案	内容	最終版作成責任者	執筆担当
とりまとめの目的等	最終提言にあたって	芦田委員長	芦田委員長、各部長
	■ 淀川水系流域委員会の目的と特徴		
	■ 中間とりまとめの位置付けと構成		
1. 河川をめぐる現状とその背景	・現状の問題認識	芦田委員長	芦田委員長、各部長
	・治水、利水、利用、環境面における現状とその背景		
2 流域の特性と問題点	2-1 琵琶湖・淀川水系の概要	芦田委員長	芦田委員長、各部長
	2-2 琵琶湖とそれに注ぐ川の特性と問題点		
	2-3 淀川流域の特性と問題点		
	2-4 猪名川流域の特性と問題点		
3 流域整備の理念の変革	3-1 河川整備に関する基本認識	今本委員	川那部委員、今本委員、山村委員 (住民参加部分)
	3-2 治水	今本委員	今本委員、池淵委員
	3-3 利水・利用	今本委員	今本委員、水需要管理WG
	3-4 環境(水質、水位変動含む)	江頭委員	江頭委員、榎屋委員、宗宮委員、水位管理WG、水質WG
4 整備計画のあり方	4-1 基本的な考え方	・望ましい姿、視点等	山村委員
	4-2 治水・防災		今本委員
	4-3 利水		今本委員
	4-4 利用		榎屋委員
	4-5 環境(水質、水位変動含む)		江頭委員
	4-6 ダム・貯水池		池淵委員
	4-7 住民参加	仕組みづくり、情報発信、管理のあり方など	塚本委員
		山村委員、塚本委員、一般意見聴取WG	

< 次回作業部会に向けたスケジュール >

- 10/11（金）：以下のものを庶務から作業部会メンバーに送信。
- ・資料 1-1～1-3 の電子ファイル（作業用として）
 - ・10/10 作業部会の結果を反映させた 3-2～3-4 修正案
- ～10/16（水）：1 章、2 章、3-1、4 章の修正案を庶務から作業部会メンバーに送信
- ～10/20（日）：各節の執筆担当者はメールまたは F A X にて作業部会メンバーに庶務案の修正案を送信する。
- ～10/23（水）：メンバーは全ての案に目を通し、メールまたはファクスにて意見を送信する。
- ～10/24（木）：作成責任者は、メンバーから寄せられた意見を踏まえ、最終案を提出する。
- 10/24（木）：最終提言作業部会で案を検討
- 10/24～：できるだけ早い段階で全委員に作業部会案を送り、意見照会を行う。
- 11/13（水）：拡大委員会

以上